

Piano Black PMMA



SUMITOMO CHEMICAL COMPANY, LIMITED

製品に関するお問い合わせ先について

〒104-8260 東京都中央区新川2-27-1
住友化学株式会社 自動車材事業部
TEL 03-5543-5494 FAX 03-5543-5942



Piano Black PMMA

アクリル樹脂は、他の透明樹脂と比べて表面硬度が高く耐擦傷性に優れる上、美しい外観を有することから塗装レスが容易に実現できる一方で、着色により傷が目立ちやすくなるという課題がありました。

当社はこの課題に対し、特に傷つきが顕著なピアノブラックにおいて、ひとつひとつ傷付きの機構を解析し、それぞれに対策を講じることで耐擦傷性ピアノブラック材料 スミペックスFJシリーズを完成させました。

自動車用途で実績を積み重ねてきたMH 9091に加え、耐擦傷性を付与したスミペックスFJシリーズまで、用途や部位に応じて幅広い材料選択が可能です。



物性一覧 PHYSICAL PROPERTIES

項目 Item		試験方法 Method	単位 Unit	FJ05A 9089 (高硬度黒 標準)	FJ09A 9089 (高硬度黒 高流動)	MH5 9091 (汎用黒 高流動)	MH 9091 (汎用黒 標準)					
熱的性質 Thermal	ビカット軟化温度 Vicat Softening Temperature	ISO 306	℃	98	101	110	109					
	荷重たわみ温度 1.82MPa(アニール後) Deflection Temperature Under Load 1.82MPa(annealed)	ISO 75-2	℃	91	94	101	101					
	流動性(MFR) 230℃,37.3N(3.8kgf) Melt Flow Rate	ISO 1133	g/10min.	5	9	6	2					
機械的性質 Mechanical	引張破壊応力 Tensile Strength at break	ISO 527-2	MPa	75	72	72	75					
	引張破壊歪み Tensile Strain at break	ISO 527-2	%	4	3	3	4					
	曲げ破壊応力 Flexural Strength	ISO 178	MPa	120	115	115	120					
	曲げ弾性率 Flexural Modulus	ISO 178	MPa	3100	3100	3100	3100					
	シャルピー衝撃値(ノッチ有) Charpy Impact Strength(notched)	ISO 179-1	kJ/m2	1.3	1.3	1.3	1.4					
推奨成形条件 Standard Molding Conditions	乾燥温度 drying temperature	—	℃	70-85	70-80	80-90	80-90					
	乾燥時間 drying time	—	hour	4-6	4-6	4-6	4-6					
	シリンダー温度 前/中/後 Barrel Setting Temperature front/middle/rear	Front	—	℃	240-260	220-235	240-260	240-260				
		Middle							230-260	215-225	230-260	230-260
		Rear							220	210	220	220
	金型温度 Mold Temperature	—	℃	60-85	60-85	60-85	60-85					
	射出圧力 Injection Pressure	—	MPa	140-160	140-160	140-160	140-160					
	保持圧力 Hold Pressure	—	MPa	20-80	20-80	20-80	20-80					
背圧 Back Pressure	—	MPa	0.9-1.4	0.9-1.4	0.9-1.4	0.9-1.4						
スクリー回転速度 Screw Rotation	—	rpm	40-60	40-60	40-60	40-60						
冷却時間 Cooling Time	—	sec.	20-60	20-60	20-60	20-60						

本資料について

- 本資料に掲載の数値はいずれも代表値であり、保証値もしくは規格値ではありません。
- 本資料に記載された用途例は、本製品の適用結果を保証するものではありません。
- 本資料に記載されたデータは、新しい知見により、予告無く改訂されることがあります。
- この資料に記載された製品の取扱については、事前に製品データ安全シート(SDS)をよくお読みください。
- 製品の個々の用途への適用に関しては、法規制、各種製品規格、自主規制基準などに配慮の上、製品試験などでの確認をお願いします。
- 本製品は食品接触用途、医療用途には使用できません。
- ご使用に際しては、工業所有権などにもご注意ください。